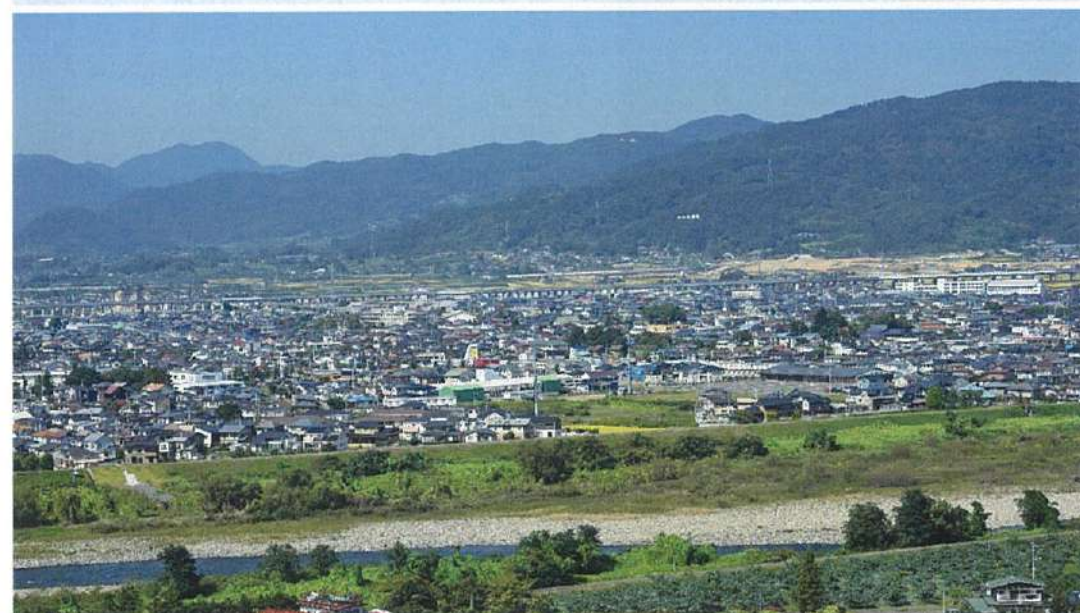


我がふるさとを視る 「福島盆地の埋め残し丘陵(ピーク)を観察し、 河川の動きを考える」



伊達西地区を眺めながら、大地の営みの講話を聞く 愛宕山展望台からの眺望



上2つ 十六沼から見た凸部分の山



左 十六沼公園で凸部分の山、
河川の学習



右 講師の八島先生
左 信夫山から観察



NPO法人
伊達西地区

自治協だより

第24号

発行・編集
NPO法人
伊達西地区自治協議会
発行責任者
理事長 小野孝雄

らぶDateV大地編②

- 1面 らぶDateV大地編②
- 2面 ママのヨガ教室
- 3面 子どもチャレンジ教室「国立科学博物館と上野動物園」
第2回しゃべり場・宮沢賢治の文学世界V・らぶDateV
歴史編②③
- 4面 おらが町内会パート2「災害特集編」

10月2日(水)伊達中央交
流館から十六沼公園→信夫山
→愛宕山展望台と巡り、福島
盆地(信夫盆地・伊達盆地)
を観察し、我がふるさとの成
り立ちを学習しました。
十六沼沼公園で信夫山、一
杯森、石ヶ森などポツンと浮
かぶ、凸部分を観察しつつ、
地盤の隆起・沈降、火山の噴
火、河川の動きなど自然の営
みを教えていただきました。

福島盆地は、隆起・沈降の
作用でできた凹凸のある船底
型の底の部分で、川の動きで
土砂に埋められてきた。埋
め残された凸部分のひとつが
「信夫山」だそうです。信夫
山と愛宕山からは、阿武隈川
の流れがはっきりと見え、蛇
行や山岸まで押し寄せられる
など広範囲な動きが見えるよ
うでした。講師の八島先生の
説明で、古の姿を想像する楽
しみを味わわせていただきま
した。

台風襲来を控えて

○気象庁は、上陸3日前から
早めの対応と避難呼びかける

「超大型台風19号」は、10
月12日(土)静岡県伊豆半島
に上陸、東日本各地に甚大な
被害をもたらしました。我が
伊達西地区では、堤防決壊や
越水などの被害はなかったも
のの堤防内の小川からの水
が本流の阿武隈川に飲みされ
ず、本流からの逆流防止のた
めの樋門閉鎖により、堤防内
冠水となりました。それに伴
い床下、床上浸水の被害が発
生しました。

○東町町内会から自治協議会
宛「被災状況経過報告」があ
り、「50年に一度」がまた来
年あるかもしれない、大いに参
考にするため、要約し以下に
掲載いたします。

町内会の対応 ドキュメント

- 会長、職場から1〜23班の
班長にシヨートメールと副会
長を通じて状況と避難所への
案内を連絡(12日)
- 副会長は11日、広報紙配付
と共に「声かけ」を実施
○12日夜、冠水が危ぶまれる
箇所を副会長と共に検分開
始、伊達中央交流館に開設さ
れた避難所へ。すでに避難し
ていた町内の方々に挨拶。
- 夜、21時、冠水箇所を見て
容易ならざる状況だったので
伊達総合支所に状況を報告、
排水を依頼。20分後、消防車
2台到着し排水作業。翌13日
午前2時まで排水作業。
- 13日(日)川原田樋門の堤
防内と堤防外の水位の状態を
見て、伊達総合支所に樋門の
開門を依頼。開門の結果、堤
防内の水位は下がり、安堵。
○町内13班の9軒が床下浸
水。伊達総合支所に消毒依頼
申請、即消毒。

シリーズ おらが町内会 part2 災害特集編

超大型台風19号来襲に伴う
被災状況及び対処について東町町内
会から報告をいただきました。
今年度の伊達西地区自主防災訓練
は、今回の災害のため中止となりま
した。そこで、この報告をもとに、
今後の対応等について特集で報告し
ます。

今後のために

東町町内会の山田会長さん
から報告の考察として、次の
3点を痛感したとありまし
た。また、伊達総合支所への
連絡や申請訪問に際して、職
員の皆さん全員が緊迫感を
持って24時間待機・対応して
いる姿に感謝したと述懐して
おられました。



荒町の状況(伊達市提供)

災害を振り返って

今回の災害では、伊達西地区
で床上浸水10軒、床下浸水52軒
と被害に遭われました。被災さ
れた皆様には心よりお見舞い申
し上げます。
日中の自主避難の段階(警戒
レベル1〜2)から、伊達中央
交流館には、避難者が集まり、
夜には大勢の避難者で全室満員
となり、伊達小の体育館も避難
所になりました。震災以来の混
乱でした。

各町内会では、高齢者、独り
暮らしの方等へのお声がけなど
の安否確認、土のう袋の準備な
ど、それぞれの町内会の実情に
合った対応がなされたようでした。
地域の安全・安心の
ために心強かったことと思いま
す。

今年の自主防災訓練はこの災
害のため中止になりましたが、
安否確認など今後も継続して重
点的に実施できればと考えてお
ります。

東町町内会の報告にありまし
たように、住民が一致協力し、
地域ぐるみで取り組むことで有
効な対策となります。

まず自分の安全は自分で守る
基本の行動そして地域ぐるみの
協力を一層お願いいたします。
NPO法人伊達西地区自治
協議会 防災防犯部長
(伊達西地区町内会連合会会長)
鈴木一義

編集後記

○子どもチャレンジ教室「上野周
辺見学」の活動はあらためて伊
達西地区の地の利を感じます。
子ども達の将来、地域と世界を
見つめるおとなに成長すること
を期待します。

○各行事ともに、地域の皆様のご
協力のもと、回を重ね、深みを
増したようです。

○よりよき令和二年になりますよ
う祈ります。
(八島)



↓3人の方に話題を提供していただきました



ファミリーパークだて施設長 酒井隆志さん



ふらットカフェ 貝羽真子さん

11月29日(金)、今年度2回目のしゃべり場を開催しました。今回の話題は、①「ファミリパークだて」の運営について ②ふらットカフェ開店(まちづくり伊達)の活動 ③台風19号の被害について



11月29日(金)のメニュー



伊達市消防団伊達支団長 三浦勉さん

第2回 しゃべり場



先生をかこんで歓談の時間「ふらットカフェ」貝羽さんの焼き菓子を味わいながら



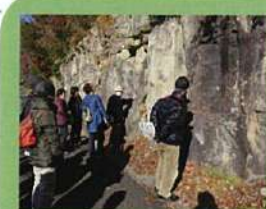
最終回の題材は「雪渡り」

高野保夫先生による今年度の講座が終了しました。5年次を迎えた今年は、福島所縁の詩人・草野心平と賢治の親交をたどる研修旅行からはじまり、毎回違う作品を題材とした講座で、宮沢賢治のさまざまな姿に触れることができました。今年度も多くの方に受講していただき、先生のお話に引き込まれるように熱心に聞き入っていました。

宮沢賢治の文学世界V



掛軸3本組を拝観 霊山寺にて



石に刻まれた歴史を感じつつ 茂庭地区



摺上山碑の前で 西根神社



拝観した奉納額は興国寺・利生寺(梁川) 霊山寺(霊山)野崎寺観音堂(保原)です。



左 興国寺 右 野崎寺観音堂で観音講図を拝観



②観音講図を巡ってみよう

12月26日(火) 歴史編②「観音講図巡り」・③「摺上山碑」巡り

③摺上山碑を巡ってみよう

11月26日(火)「摺上山碑」巡りで茂庭の地などを訪問しました。摺上山は茂庭地区にある標高997mの山で神社があり、摺上川の源流にあたるため昔から山そのものがご神体として仰がれてきました。摺上山神社は摺上大権現や摺上山大権現と称え、又はおすがさんとして親しまれており、飯豊山・磐梯山・吾妻山と共に山岳信仰で知られていました。摺上山は奥の院で、昔の社殿は摺上川ダムに水没し、現在は国道399号沿いにあります。

摺上山碑は、金秀寺、西根神社はじめ各地にあり、摺上川の恩恵を受けた西根郷の人々の信仰が伺われます。

ママのヨガ教室



美しいヨガの姿勢で

ママのヨガ教室では、9月11月の全10回、多数のヨガ指導者の免許を持つ深谷恵先生にお世話になりました。印象的だったのは、先生が受講生一人ひとりに身体の不調なところを聞き、「ココロ」と「カラダ」のバランスを整えられるように行っていたことです。また、当初できなかったヨガポーズも、回が進むにつれてできるようになっていきました。毎回ママのヨガ教室でリラックスして、また家事や育児を頑張れるといった声が多く聞かれました。

子どもチャレンジ教室「国立科学博物館と上野動物園」



グループに分かれて見学学習



9月28日(土) 小学4～6年生の20名が、新幹線で上野駅周辺の施設見学に行きました。国立科学博物館ではたくさんさんの展示物を見学し、学芸員の方の説明を聞ききました。興味があった展示物には目をキラキラさせて何度も見に行く姿が見受けられました。将来に向けて何かのきっかけになってくれることを願います。



フタバスズキリュウをバックに



体力回復中→



パンダのシヤンどこにいますか？



動かない鳥ハシビロコウクイズに挑戦！

